

目標達成計画

作成日: 平成 24 年 11 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議に於いて事業所の活動報告以外に同じ話題(防災等)になってしまう傾向がある。又、委員の数が5~6人と少ない。	毎回、前もって話したい議題や課題を提示し活発な意見交換ができる。又、地域の関係者が継続的に参加できるようになる。同じ家族でなく他の家族にも日程の調整していただきながら参加していただく。	継続的に消防団員や駐在所、地域住民、家族に日時を調整し依頼をする。又、利用者の参加を促して委員の数を増やし活発な意見交換をし助言など頂き運営に反映していく。	6ヶ月
2	13	新人を含め職員一人ひとりが認知症高齢者を理解しケアを実践できるようになる。	新人職員の指導について事業所の理念を目標にし、経験の長い職員もOJTできるようになる。	施設内の勉強会を継続し、事例を用いて意見交換し本人が気づくことを重点に置き、またロールプレイなどを用いて具体的に実践ができるようにする。又、施設外の研修について情報を伝え、各職員が積極的に参加できるよう日程を調整し援助していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。